

人生における成功とは—女性と男性の比較—

アメリア・ロー（香港）

「成功する」とはどういうことでしょうか。私たちの多くは、人生のあらゆるステージにおいてこの問いに対する答えを模索し、深く考え、思いを巡らせます。「成功」は夢や希望、目標といった要素で成り立っているため、当然その定義は人それぞれであり、その意味合いも十人十色であると言えます。また、私たちの人生において「成功」とは固定化されたものではなく、時間の流れと共に変化していくものです。

本稿では、大学卒業後に就職して10年以内の若い世代にとって「成功」とは何を意味するのか、女性と男性の違いについて考えていきたいと思います。

多くの独身女性は、30歳までに恋愛をしたり、結婚して妻になりたいと思っています。これに対して独身男性は、30歳までに仕事で地位を確立したいと考えています。また既婚女性には、伝統に根差した儒教的価値観が重くのしかかっています。香港女性委員会が1,530名を対象に行った調査によると、聞き取り調査に応じた15歳以上の女性と男性の半数以上が「世間では、いまだに働く既婚女性は家族を最優先にすべきだと考えられている」と答えています。実際、香港では働く女性の多くが、職場で長時間忙しく働いた後に家事や育児をこなさなければならないのとは対照的に、夫は仕事から開放されるとテレビを観たり同僚と飲みに行ったりして楽しく過ごしています。中国の言い習わしに「男は外を主とし、女は内を主とする」というものや、「おしゃべりな男は野心的で行動範囲が広く、おしゃべりな女は夫の家に貧困と恥をもたらす」というものがあります。これらは数ある性差別的な表現のほんの一例ですが、あまりに広く浸透しているために格言のように扱われています。

仕事に意欲的な独身女性や、伝統的な儒教思想に基づいた「夫やその家族に盲目的に従う貞淑な妻」という型にはまろうとしない女性に対する世間の評価は厳しく、差別的な見方をされる傾向にあり、時には二流市民として扱われることもあります。また20代、30代の若い女性の中には、結婚や子育てこそが人生における最も重要な目標だと考える人もいます。女性たちはこのような社会、仲間、家族からのプレッシャーに晒されており、これに耐えられる人は多くありません。そのため、若い女性は周囲の人たちを喜ばせようと結婚や出産を急いでしまうことがあります。しかし残念ながら、このような結婚は後に離婚という結末を迎えることもあります。その一方で、男性は結婚に関して周囲からプレッシャーを受けることも少なく、その分仕事に打ち込みキャリア形成に集中することができます。調査に参加した男性の収入は、同等の職位に就いている女性よりも高い傾向にありますが、原因のひとつはここにあると考えられます。このことから、女性が今なおガラスの天井を打ち破ることができない現状が見えてきます。

大学卒業後間もない、これから社会を支える柱として活躍すべき若い女性たちが、この根深くはびこった構図によって既に行く手を阻まれているのです。この構図を変えていくために、私たちには何ができるのでしょうか。子供に対して「リミティング・ビリーフ」（本来の自分を制限する信念）や昔ながらのジェンダー・ステレオタイプを刷り込んだ親を責めても、問題の解決にはつながりません。また、日常的に抑圧され忍従を余儀なくされている若い女性たちに対して、「意を決して敵に立ち向かえ」と励ますのも簡単ではありません。というのも、その「敵」とは文化や信念が入り組んだ構造的な問題だからです。また時には、私たちが自らの行く手を阻む張本人にもなり得えます。それは、マスメディアや悪意のない周囲の人々によって流布されているネガティブなステレオタイプを、私たちがやみくもに信じてしまうことで起きるのです。そうならないためにも、初等・中等・高等教育において更なる工夫が必要です。例えば読本、小説、テレビ番組などを通じて女子生徒に対して力強いメッセージを送ることが必要です。誰かの妻になり母親になること（それ自体素晴らしいことではあります）だけを夢見るのではなく、自分が情熱をもって打ち込めることを探し、その夢を叶えることを目標にしましょう。同様に男子生徒に対しても、家事や育児だけが女性の仕事だと考えてはならず、将来結婚したら敬意を持って妻に接し、サポートするように教育すべきです。

また、筋力増強や体力強化のためにエクササイズをすることで、女性は独立性や自信を養えるようになり、結果として女性のエンパワーメントや自立につながります。さらに、社会的ネットワークや地域活動に参加することで支援の輪を築くことができ、それによって交友関係を広げ、必要な時にケアを受け、女性同士の連帯を深めることができます。このような支援の輪は、未婚・既婚に関係なくあらゆる女性が参加できます。

私の好きなテレビ番組の宣伝の中に、次のような文言があります。それは「ヒト遺伝子は、私たちのヒトという生物としての在り方を決める。人間の精神は、私たちの人間としての在り方や、私たちが何を成し遂げることが出来るのかを決める」というものです。今こそ、私たちの行動に女性の未来がかかっているのです。自らを、そして他者を信じ、尊重し、受け入れましょう。従来の殻を破り、ジェンダーバイアスという足かせから抜け出しましょう。自分にしかない才能や潜在能力を生かしましょう。そして、なりたい自分になりましょう。もちろん、法律の範囲内で！